

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 幸楽	法人・事業所 の特徴	利用者様とご家族様が生活を維持できる様に、デイサービス・訪問介護・ショートステイ・通院同行や併設の共同住宅を、可能な限り臨機応変に活用しサービスを提供しています。入退院時の対応や他施設への入所も、利用者様やご家族様のご意向に添える様、最後まで関わらせて頂きます。通院時は看護師が同行させて頂き、利用者様やご家族様のご負担・不安の軽減を図っております。また利用者様のニーズに合わせた介護計画を、毎月担当スタッフと見直して改善計画を立案し、全スタッフが介護計画を周知し、日々の援助をさせて頂いております。現在は新型コロナウイルス予防にて、ご家族様との面会をガラス越しで会って頂いております。地域の方々には、町内活動を通して、スタッフや利用者様のご理解を得ておりましたが、現在は行事への参加も、弊社行事等へのご参加もお休みさせて頂いております。
代表者	井上 良子		
事業所名	小規模多機能ホーム すまいる		
管理者	南谷 裕子		
実施日	令和 5 年 1 月 15 日		
報告日	令和 5 年 2 月 10 日		

実施日の出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	0 人	2 人	3 人	0 人	0 人	12 人	18 人

前回の目標	取組み内容
利用者様の目線や立場に立ち、気遣い・心遣いを忘れず、丁寧な声掛けをする事で、1日1日を穏やかに過ごされ、笑い声の絶えない介護を目指す。	疾患や性格により、訴えられない方の気持ちを思いやる事を意識して、介護にあたる。
日々変化する利用者様の細かな変化にも気付ける様になり、利用者様やご家族様にも、安心できる生活と、満足して頂けるサービスの提供をする。	観察力を磨き、ご家族様の代わりにお世話させて頂く事を忘れずに、また自身の家族の世話をしている気持で介護にあたる。利用者様の担当でなくとも、日々の変化が無いかと観察を怠らない。生活アセスメントシートの活用と、他のスタッフとの情報の共有に重点をおく。
今回の目標	取組み内容(予定)
利用者様が穏やかな笑顔で過ごせるよう、思いを汲み取り、寄り添い、日々の状態に合った、丁寧な介護が出来る。	利用者様が何を必要としているか、些細な行動や表情、言動を細かく観察し、その方に合った的確な介護をする。少しでも普段と違うと感じたら、ケース担当スタッフや他のスタッフにも観察してもらい、援助方法を検討し、検討した結果や実施した結果を、生活アセスメントシートに記載して、情報の共有を図る。
介護記録の記入漏れを無くし、スタッフ間で情報のスムーズな共有を図り、お互いがスキルアップでき、なんでも話せたり、意見が言える職場にする。	一つの介護が終わる毎に生活アセスメントシートへの記載をする様癖付けをし、申し送りや、スタッフ間での会話の中でも、利用者様の情報を共有し、分からない事、出来ない事は恥じずに聞き、自分の持っている知識や技術を教え合い、職場全体のレベルアップを目指す。早番、遅番者、休み明け者は、出勤時に申し送りノートで情報収集し、申し送り参加スタッフに、申し送り内容を確認してから業務に当たる。日中に決まった事や、上司からの伝言は、必ず申し送りノートに記載する。
利用者様の安全を第一に考え、一番適切な援助方法や環境を整備し、スタッフ全員が周知、実施する。	一人での介護が危険だと判断した際は、他のスタッフと協力して無理のない安全な援助を行い、結果を全員に周知する為に、生活アセスメントシートや申し送りノートに記載する。利用者様のADLに応じてベットや家具の配置を検討し、常に安全で快適な生活環境を確保する。

【設問の評価について】  
 ○ : はい  
 × : いいえ  
 △ : わからない

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
自己評価の確認	1 事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	○	スタッフの個人評価も良く行われていると思います。
	2 前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	○	個々による差があるが、全体的に出来ている。
	3 今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	スタッフのレベルが上がっている。
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。 (不快な臭い等はないか)	△	新型コロナの影響で、3年間訪問していませんので、評価できません。
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	△	施設内でも季節ごとの装飾をされていると思いますが・・・。コロナの影響により3年間訪問していないので、評価できません。
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (外観的工夫、内部での対応等が適切であるか。)	○	新型コロナの影響で、3年間訪問していませんので、評価できません。
連携・共同	7 運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。 (資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	書面での開催ですが、定期的に案内があり分かりやすい。
	8 運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	○	改善につなげている。
	9 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画しているか。	△	訓練日が分からず参加していません。書面での報告で分かります。
	10 事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	○	以前は必ず参加していましたが、町内会の行事も中止となったので、評価出来ない。
	11 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	△	分からない。
	12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	今はコロナ禍での訪問をしていませんが、伝えやすい環境になっている。

【その他意見等】